



灯中だより



福井市灯明寺中学校 第88号 令和2年3月11日

灯中だより編集委員会（広瀬、和田仁、加藤、吉川）

今年は、例年になく雪が少なく、過ごしやすい冬となりました。一日ずつ日が長くなり暖かい日差しも感じられ、春の訪れを待ち遠しく思うこの頃です。1、2年生は、2学期期末考査が終わり、いよいよ進級にむけて1年間のまとめをする時期になりました。3年生は、県立入試も終わり、3月12日（木）には、卒業式を迎えます。それぞれの学年で、1年間を振り返り、成長したところやさらに頑張りたいこと、周りへの感謝の気持ちを抱きながら、胸を張って次のステップへ歩き出してほしいと思います。

小学生体験入学

2月3日（月）に小学生体験入学が行われました。1年生が中心となって、来年度入学する小学6年生に対し、学校紹介を行ったり、交流会を開いたりしました。事前に小学生に考えてもらった質問をもとに、1年生は体験入学に向けて準備を進めてきました。最初は、緊張した面持ちの小学6年生のみなさんでしたが、中学生が会場まで丁寧に案内したり、交流会で質問に答えたりすることで、少しずつ笑顔が見られるようになりました。1年生も、体験入学を機に先輩としての自覚を高め、後輩を歓迎する心の準備を少しずつ進めてくれることを期待しています。



《体験入学の感想》

（中藤小学校） はじめに他の小学校の人と会ったとき「この人たちと3年間一緒にいることになるんだな」と少し心配だったけれど、先輩が「すぐに仲良くなれるよ」と言ってくれ、また、社会を教えてくれた中学校の先生も「中学校は楽しいよ」と言ってくれて、中学校に行くのが楽しみになりました。交流会で質問をしたときも優しく教えてくれて、「私もこのような先輩になりたい」と思いました。灯明寺中学校に入学したら、しっかりした1年生になれるようにがんばりたいです。

（河合小学校） 体験入学では、灯明寺中学校についていろいろなことを知ることができたのでよかったです。体験授業では百人一首をしました。昔の文字はどう読むのかなど、くわしく知ることができてよかったです。ゲームをするのが楽しかったです。次に、中学生の人に勉強や部活について質問をしました。宿題の量や部活のことなどいろいろ教えてくれました。不安だったことをいっぱい質問できました。最初は中学校に行くのが心配だったけれど、中学校についていろいろ知ることができたので、行くのが楽しみになりました。

（明新小学校） 英語の体験授業では、グループを作ってゲームをしたり発音練習をしたりするのが楽しかったです。交流会では、先輩がやさしく「どんなことでも聞いてください」と言ってくれたので安心しました。アドジャンというゲームは初めてでよくわからなかったけれど、わかりやすくお手本を見せてくれました。中学校生活は、部活で帰りが遅くなることや睡眠時間が短くなるのが心配でしたが、先輩がアドバイスを取り入れながら答えてくれたので、中学校へ行くのが楽しみになりました。

介護施設訪問

1月8日（金）と15日（金）に介護施設訪問が行われました。3年生がクラスごとに6つの訪問地（アルマ千寿、九頭竜長生苑、藤島園、レインボー21、レインボー灯明寺、JAアクティブあぐりあい愛）に分かれてボランティア活動を行いました。事前に福祉の仕事について学習し、代表者が高齢者疑似体験や車いす体験をしました。そして、お年寄りに楽しんでもらえるゲームや体操、劇、灯中ソーランなどを各クラスで考え、お年寄りとの会話の話題も前もって準備し、当日を迎えました。お年寄りが聞こえるようにゆっくり大きな声で話す様子、笑顔で会話を楽しむ様子などが見られ、和やかな時間を過ごしました。地域のお年寄りと交流しながら、自分の生き方を考えたり、社会の中での自分の役割を考えたりするきっかけとなりました。



働く人に話を聞く会

2月18日（火）に1年生を対象に働く人に話を聞く会が行われました。福井青年会議所の“ふくいの手づくりプロジェクト”に協力をお願いし、40名もの方々に来ていただき、開催することができました。仕事に携わる方々から、日々仕事をする上でのやりがいや喜び、あるいは厳しさなどについてお話をお聞きしました。そして、学んだ内容を模造紙にまとめ、最後に発表をし合い、さまざまな仕事について情報を共有しました。介護福祉、医療、飲食業、美容業、旅行代理店、農業など、地域を支えている人たちからいろいろな仕事についてアドバイスをいただき、生徒たちは日ごろの自分たちの生活を見直し、働くことや将来の目標について考える貴重なきっかけになりました。どうもありがとうございました。

【講師の方から話を聞く様子】



【プレゼンボードの準備の様子】



【発表の様子】



2年生 立志式

3月13日（金）に立志式が行われます。橋本左内先生が数え年15歳の時に著した啓発録にならい、2年生の生徒も自分を成長させるために必要な三訓を一人一人考え、手形とともに色紙に清書しました。この三訓は保護者の方にも見ていただき、お子さまに向けて激励のお手紙を書いていただいたところです。また、実行委員が中心となって「メリハリをつける」「責任感をもつ」「仲間を尊重する」「自律する」「規範意識を高める」という学年五訓を考えました。さらには、学年合唱「いのちの歌」の練習にも取り組んでいます。また、実行委員を中心に、当日掲示する五訓をつくったり、各クラスでの意識づけをしたりするなど、着々と準備を進めています。立志式という人生の節目ともなる大事な行事を通して、自分の将来に向けて自分のなすべきことをしっかり実行できる人になり、最高学年に向かって大きく前進してほしいと思います。立志式のあとは、来年度の進路選択に向けて、進路説明会を開催します。2年生の保護者の皆様、ぜひご参加ください。